

製造

安心・安全な製品をお客様へお届けすることを使命に、製造過程において「正直品質。」を追求しています。

生産拠点

品質と安全を守るための国内製造

FSSCマーク
発芽米の製造を担う長野工場は国際的な食品安全規格基準「FSSC 22000」の認証を取得しています。

(株)ファンケル発芽玄米 長野工場
所在地：長野県東御市
稼働開始年月：2002年4月
製造品目：発芽玄米製品

(株)ファンケル美健 群馬工場
所在地：群馬県邑楽郡
稼働開始年月：2008年9月
製造品目：化粧品

ファンケル横浜本社

(株)ファンケル美健 千葉工場
所在地：千葉県流山市
稼働開始年月：1991年6月
製造品目：化粧品・サプリメント

(株)ファンケル美健 滋賀工場
所在地：滋賀県蒲生郡日野町
稼働開始年月：2003年10月
製造品目：化粧品

(株)グリーンヒル (持分法非適用関連会社)
所在地：愛媛県西予市
稼働開始年月：2002年4月
製造品目：青汁

(株)ファンケル美健 横浜工場
所在地：神奈川県横浜市
稼働開始年月：2004年2月
製造品目：サプリメント

生産拠点に関わる基準

会社名	工場	基準		FSSC 22000 ^{※2}	設備 クリーンルーム
		GMP ^{※1} 基準 化粧品	健康食品		
(株)ファンケル美健	千葉工場	●			●
	滋賀工場	●			●
	横浜工場		●		●
	群馬工場	●			●
(株)ファンケル発芽玄米	長野工場			●	●

※1 GMP
米国FDA(食品医薬品局)が設けた化粧品、医薬品、食品などの製造管理及び品質管理を遵守するための製造規範

※2 FSSC 22000
国際的な食品安全規格基準

安心・安全の追求

千葉工場にサプリメント製造ラインを増設

将来を見据え、2016年10月、千葉工場に製造ラインを増設しました。これにより千葉工場は無添加化粧品に加えて、高品質なサプリメントも製造できる新しい複合型工場へと生まれ変わりました。

■医薬品レベルの衛生環境

健康補助食品のGMPを取得している「ファンケル美健 横浜工場」と同様の厳しい管理基準に加え、医薬品(固形製剤)レベルの衛生環境を整えています。また、これからの社会における労働人口の減少や高齢化に備え、自動化(省人化)を考慮した生産機器と生産方式を導入しています。



千葉工場サプリメントの充填機

■先進技術の静脈認証システムを導入

口に入れる食品だからこそ原料検査、粒検査、製品検査と、度重なる品質検査を行い、安全性を追求しています。また、フードディフェンス^{※1}強化のため、生産エリア入口に業界でも先進技術となる静脈認証システムを導入し、作業員の入場管理を徹底しています。



静脈認証システム

※1 フードディフェンスとは

食品への意図的な異物の混入を防止する取り組みです。

無添加化粧品を生み出す、最高水準の製造環境

■目薬や注射液も製造できるレベルの“超”クリーン空間

防腐剤を一切入れない無添加化粧品を製造するため、不純物はもちろん、細菌さえも寄せ付けない「空気」にまで気を配ったクリーンルーム^{※2}を全工場に完備しています。特に充填の工程はClass 100^{※3}という医薬品製造レベルの高い清浄度を保つクリーンブースで行っています。



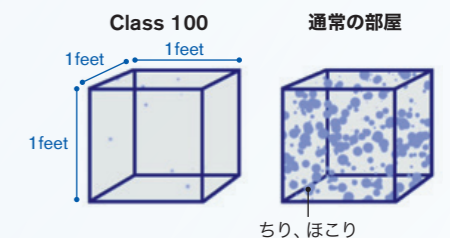
充填を行うクリーンブースは無人空間

※2 クリーンルームとは

空気中のちり、ほこりを大幅に低減し、温湿度の調整された空気のきれいな空間のことです。

※3 Class 100とは

1辺が1feet(30.48cm)の立方体内に、0.5 μ m(2,000分の1mm)以上のほこりが最大100個以下である状態です。



■不純物の侵入を許さないクローズドシステム

調合した化粧液などは、外気から遮断されたクローズドシステムによって、空気に触れることなく充填工程へ運ばれます。また、使用した機器は不純物を一切含まない純水を使用し、オートメーションで洗浄。充填・洗浄の両方の工程において、細菌の混入を防止しています。